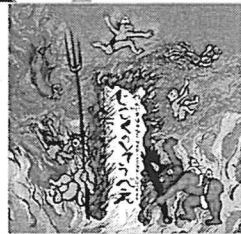
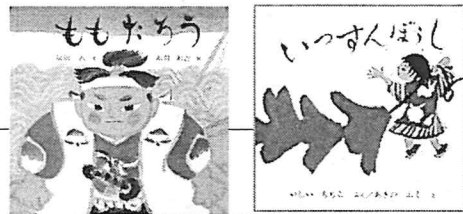


おにのほん

にほんの鬼

『桃太郎』
松井 直:さく 赤羽末吉:え 福音館書店
『いっすんぼうし』
いしいももこ:さく あきのふく:え 福音館書店
『じごくのそうべい』 たじまゆきひこ 童心社



がいこくの鬼

『ゼラルダと人喰い鬼』
トミー・ウンゲラー 評論社
『袋に入れられたおに』(フランス民話)
山口智子:著 堀内誠一:イラスト 福音館書店



ともだちになりたいおに

『おにたのぼうし』
あまんきみこ:さく 岩崎ちひろ:え ポプラ社
『ちびっこちびおに』
あまんきみこ:さく 若山 憲:え 偕成社
『まゆとおに—やまのむすめまゆのおはなし』
富安陽子:さく 降矢なな:え 福音館書店



2020 ねん2がつ 図書整理期間(おはすい5日・12日、おはちび9日)のおはなし会はお休みです。その間、お家の人にたくさん読んでもらってね。

月	火	水	木	金	土	日
					1 おはどん	2
3 福	4	5	6	7	8	9
特別図書整理期間(2/3~12まで)						
10	11	12	13	14 LOVE	15 おはどん	16
17 閉館	18	19 おはちび おはすい	20	21	22 おはどん	23
24	25 閉館	26 おはすい	27	28	29 すがたりおはなし会	
休館日:毎週月曜日(祝祭日が重なった場合は翌日) 開館時間:平日 9:30~18:00 休日 9:30~17:00						

おはなし会のあんない

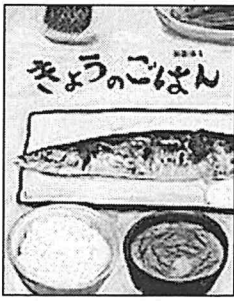
おはどん
毎週土曜日
ごご3じ~3じ30分
第5土曜日はすがたりおはなし会

おはちび
第4水曜日
第2日曜日
ごぜん11じ~11じ30分
☆0~1さい向けのおはなし会
♪てあそび、わらべうたなど

おはすい
毎週水曜日
ごご4じ~4じ30分

1かいのおはなしコーナーで行います。出入り自由。
スタンプカードもあります。

館長の
 ことば室の
 本棚から



「きょうのごはん」
 加藤休三 作
 偕成社
 2012年

ホワイトじゃないクリスマス。雪のないお正月。これは、鶴岡であっても、ない事ではありません。しかし、一月の暖かさは、何事が起こったかと思う日々。日常生活においては「雪がなくて助かるね〜。」と言っておりましたが、はてさて今後どうなりますことか。雪は降るのでしょうか？

紹介する絵本を悩みながら返却された絵本を見ておりましたが、「おおっ！」と思ってこの絵本を手にとったのは、少しお腹が減っていたのでしょうか？今月紹介する絵本は、『きょうのごはん』(加藤休三作 偕成社 2012年刊)にしました。

まずは、表紙に描かれた焼いたサンマとご飯とみそ汁。なかでもサンマの美味しそうなこと。これを見たら、絵本を開かないわけにはいきません。夕方の商店街の様子から始まって、「ああ、いいにおい。きょうのごはんは なーに？」と続きます。最初の家は、こんがり焼けたサンマ。そして、おとなりからも いいにおい。「きょうのごはんは なーに？」つぎつぎに現れる見開き画面いっぱいの美味しそうな夕ご飯。この絵



「おさかないちば」
 加藤休三 作
 講談社
 2013年

本、お腹が減っている時には、目の毒かもしれませんね。最後の場面は、ぼくのごはんは なーに？とねこが聞きます。そして、「これこれ！ぼくのだいこうぶつ。」と ねこがおいしそうに食べているところで終わります。

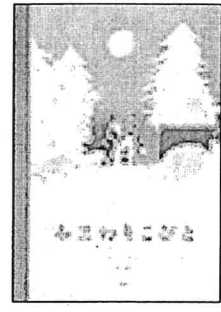
実は、この猫が、それぞれのおうちの夕ご飯を窓の外からのぞいていたことが、絵をよーく見ればわかります。それに、最初の商店街の様子もよくよく見てください。たくさんの登場人物が、この一画面に描かれています。何気ない日常生活と夕ご飯。少し前の日本の暮らしが描かれた絵本に、懐かしさも加えて心満たされるのは、年齢的なものもあるのでしょうか。でも、夕ご飯の美味しそうなことは、今の子どもたちにも変わらずに伝わるものだと思います。

絵本には、様々な要素を持った絵本があります。ストーリーを楽しむものはもちろん、虫や動物のこゝろを知ること、外国の暮らしを知ること。言葉遊びやクイズになっているもの。その中には、きっと今のその子にぴったりの絵本があると思います。出会って欲しいなあ。その一冊に。



「クレヨンで描いた
 おいしい魚図鑑」
 加藤休三 著
 晶文社
 2018年

☆おはなしポケットメンバーおすすめ本☆



だいまい
 『みまわりこびと』
 かいだひと
 アストリッド・リンドグリーン 文
 キティ・クローザー 絵
 ふうしみみさを 訳
 しゅっぱんしゃ
 講談社

みなさんは小人を見たことがありますか？自分は残念ながら見たことがありません。今回ご紹介する本は『みまわりこびと』冬の真夜中、雪深い農場では人も動物もぐっすり眠っています。静まりかえった森の農場で、たった一人起きているのは『年老いたこびと』です。こびとは真夜中になるとそっとみまわりにくるのです。でも、人間にはこびとの姿は見えません。でも、みんなこびとがいるのを知っている。それはなぜか……朝になると、雪の上にてんてんと小さな足跡が残っているから。月明かりの中、こびとは農場をみまわります。その行く先々で、様々な動物たちが出てきます。こびとはその動物たちに、こびとの小さな声でそっと話しかけるのです。絵本を読み終わった後、心の中がホッと温かくなる、そんなおススメの1冊です。

おはなしポケット すがわらのぞむ

てあそび" ゆらべうた やってみよう

『いもむし ゴーゴゴ』
 みんなで おへやで ゴロゴロしてあそびましょう!

① いもむし ゴーゴゴ
 ゆころがって ゴロゴロころがる

② ひょうたん ぼっくりこ
 おきあがる

あかちゃんはまだこして ゆらゆらゆれるだけでもOK

あかちゃんをころがして サポートあげると「ねがえりの練習」にもなるよ

「ひょうたん ぼっくりこ」で たかいたかいたもあそびますよ

参考文献: 『いもむし ゴーゴゴ』
 二橋やえみ 文・番田きょう子 絵
 福音館書店